

アサラスコラ

名古屋市科学館
開館50周年

No.401



科学館マスコットキャラクター
アサラ
アストロ [ASTRO] 宇宙
サイエンス [SCIENCE] 科学
ライフ [LIFE] 生命

特集

★ 特別展
★ 開館50周年を迎えて
「ドワンエもん」の科学みらい展

50歳になった科学館。
未来へとみんなの夢を運びます!



- 開館50周年を迎えて
- 3月・4月のイベント
- 春の特別展
- 上半期行事予定表

- 春から初夏のイベント
- 2013名古屋市科学館
友の会 会員募集
- プラネタリウム
「Brother Earth」

2013
50th Anniversary
特別号
No.401



日本の技術のまん中へ
産業観光・ナゴヤ



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM



芸術と科学の杜

五十周年を迎えて

名古屋市科学館 館長

石丸 典生



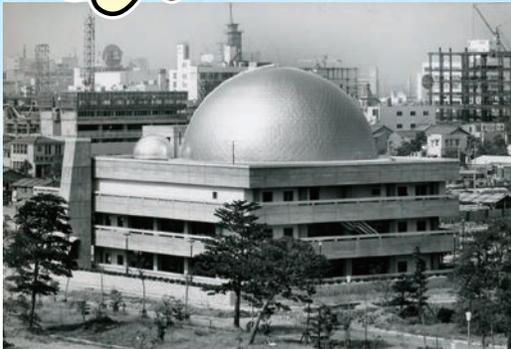
平成二十四年十一月三日、名古屋市科学館は開館五十周年を迎えました。この日、五十周年を記念いたしましてプラネタリウムドーム「Brother Earth」におきまして開館五十周年記念式典を執り行い、多くのお客様にお越しいただきました。誠にありがとうございました。

名古屋市科学館は、市政七十周年記念事業として昭和三十七年十一月に白川公園に誕生しました。その後、昭和三十九年十一月に理工館が、平成元年四月に生命館がそれぞれ開館し、わが国有数の総合科学館として、五十年間で約二八四〇万人もの皆様に、生涯学習の場、そして教育活動の場としてご利用をいただきました。

また、平成二十三年三月には、老朽化していた天文館・理工館を改築して新館を整備し、おかげさまで昨年7月には早くも新館開館から二百万人目のお客様をお迎えすることができました。市民の皆様を始め多



比べてみると
おもしろいね!



昭和37年 白川公園にプラネタリウムが完成しました。

くの方々からの期待と応援に科学館が支えられていることを、改めて実感しているところがございます。

新館開館後の科学館は、世界最大のプラネタリウム「Brother Earth」を始めとして、名古屋市が国内さらには世界に誇るべき様々な展示を備えました。加えて昨年七月には、全国の科学館としては初めてJAXA(独立行政法人宇宙航空研究開発機構)と宇宙航空分野に関する普及啓発について連携協定を締結いたしました。わが国の最先端をリードする研究機関と連携を深め、第一線で活躍する人々との交流や最新の映像・データを紹介することなどにより、この地域の科学教育にさらに貢献してまいりたいと考えています。

これからも、科学館ではお客様が「みて、ふれて、たしかめて」科学への興味をもつきっかけを提供していくことを目指してまいります。

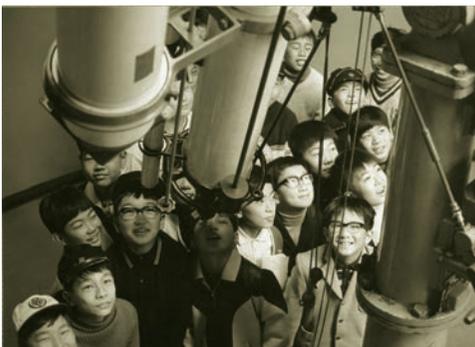
今後とも、科学館に皆様の格別の「ご理解とご協力」を賜りますようお願い申し上げます。



平成25年、現在の科学館



昭和39年頃の科学館



3月・4月のイベント

★事前申込の方法や詳しい内容はP7をご参照ください。

3月

23日
(土)

かがくゼミナール「たいぼん」ってなあに?

●講師/名古屋大学教授 鈴木 和代氏

赤ちゃんがおなかの中で育つとき、「たいぼん」というものがあります。その「たいぼん」と「へそのお」とでお母さんと赤ちゃんはつながっています。本物の「たいぼん」や「へそのお」にふれながら、そのしくみやいのちについて学びましょう。

対象/小学3年生～中学生とその保護者40名
事前申込 〆切3/9(必着)

お申込みは
往復がき
インターネット
申込可

24日
(日)

JAMSTEC連携事業「地球ライブ!」

特設ホームページで詳しい内容をご確認いただけます。

<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/jamstec/>

★スペシャルトーク★

対象/一般320名
参加自由

生命の限界に迫る～しんかい6500
世界一周航海「QUELLE(クェレ)」2013」速報～

※満席になった場合は入場できません。
高校生以上は入館料が必要です。

時間:午後3時～午後4時30分
場所:生命館地下2階 サイエンスホール

- ゲストスピーカー/ JAMSTECシステム地球ラボ研究員 西澤 学氏
- ゲストスピーカー/ JAMSTEC海洋・極限環境生物圏領域研究員 渡部 裕美氏

現在、世界一周航海に挑んでいる「しんかい6500」から下船したばかりの乗船研究者がホットな航海速報をお届けします!

★サイエンストーク★

地球深部探査船「ちきゅう」乗船者らが関連展示をライブ解説!

対象/入館者
参加自由

※高校生以上は入館料が必要です。

時間:午前11時20分・午後2時の2回(各回30分程度)
場所:理工館6階展示室

●ゲストスピーカー/ JAMSTEC地球深部探査センタースタッフサイエンティスト 前田 玲奈氏

★サイエンスカフェ★

「お菓子で地層観察～ちきゅう観察に便利!～」

対象/一般50名
事前申込 〆切3/9(必着)

お申込みは
往復がき

★地球工房スペシャル★

コアサンプルをデコって持ち帰ろう!
地球の歴史を感じよう!

対象/入館者
参加自由(要参加費)

※高校生以上は入館料が必要です。

時間:午後1時～午後4時
場所:生命館2階 地球工房

●ゲストインストラクター/ JAMSTEC高知コアセンターキュレーター 久光 敏夫氏

27日
(水)

かがくの実験室 「作って食べよう・ラムネとカルメ焼き」

お菓子づくりは科学!この教室では、自分で作りながらお菓子の科学を学びます。作ったお菓子は食べることができます。

対象/小学5～6年生とその保護者各回16組32名
事前申込 〆切3/13(必着)

※対象は申し込み時の学年を基準にします。

お申込みは
往復がき
インターネット
申込可

4月

12日
(金)

プラネタリウム夜間投影 「北斗七星あらかると」

対象/大人350名 事前申込 〆切3/22(必着)

夜6時半からの大人むけプログラム。

お申込みは
往復がき

20日
(土)

科学技術週間記念講演会 エレベーターに乗って宇宙へ行こう! ～宇宙エレベーターの構想を語る～

対象/大人320名 事前申込 〆切4/5(必着)

「地球と宇宙空間を行き来する宇宙エレベータを造る」まるで夢のような構想が大林組から発表されました。この実現に向けた未来を創り出す技術のお話を聞いてみましょう。

※講演会終了後「科学技術映像祭」の内閣総理大臣賞受賞作品(1作品)を上映します。

お申込みは
往復がき
インターネット
申込可

28日
(日)

かがくゼミナール(全2回) 「タンポポから考える生物多様性」

対象/小学生以上32名 事前申込 〆切4/14(必着)

タンポポには、日本に昔からあった「ニホンタンポポ」と明治以降外国からやってきて日本に定住した「帰化タンポポ」があります。最近、遺伝子分析からニホンタンポポと帰化タンポポの「雑種タンポポ」がたくさんできていることがわかってきました。雑種って何だろう? どうやって雑種ってわかるんだろう? タンポポを観察したり、遺伝子を調べて生物多様性について考えてみましょう。5月12日(日)と2回連続

お申込みは
往復がき
インターネット
申込可

13日
(土)

「飛ばして学ぼう!」 ロケットと宇宙のひみつ

対象/小学生とその保護者18組 事前申込 〆切3/31(必着)

ロケットや宇宙のしくみ、宇宙開発についてのお話と、ペットボトルロケットを製作し打上げを行う教室。

お申込みは
往復がき

20日
(土)

4月の市民観望会

対象/小学生以上250名 事前申込 〆切3/30(必着)

プラネタリウムでの講座の後、理工館屋上天文台の80cm大望遠鏡をはじめ、複数の望遠鏡でこの頃のおススメ天体の月などを観望します。

お申込みは
往復がき

29日
(月・祝)

「化石を語る文化講演会」

募集要項につきましてはホームページ等でご案内します。

群馬県自然史博物館名誉館長 長谷川善和氏

日本にいたオオカミ、大山猫などの中型食肉類の話。
場所:生命館地下2階サイエンスホール

※当日参加者全員に、化石の標本を配布します。



3月12日(火) 生命館5階「細胞共和国」が誕生!



会場には先端の科学技術がもりだくさん。その一部をご紹介します!



(C)藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK



ひみつ道具の夢を体験。

● タケコプター?

自由に空を飛ぶことを目指して開発された、世界一小さいヘリコプター。座席に座って記念撮影ができますよ!

● ガリバートネル?

口から飲み込むと体の中を撮影して、写真が無線で送ってくれる。検査が楽に受けられるカプセル内視鏡!

● ほんやくコンニャク?

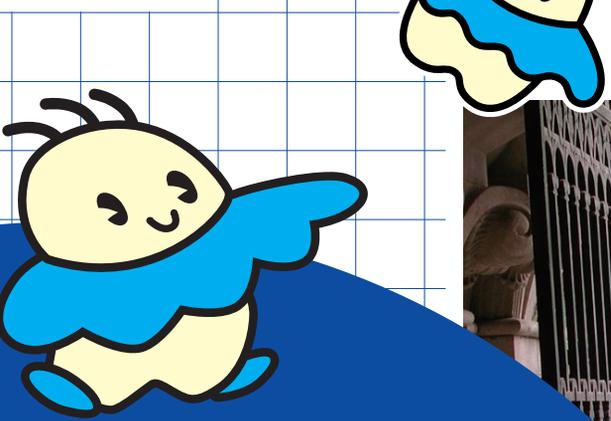
しゃべった内容を外国語に翻訳してくれる便利な装置

● タイムマシン?

先端物理学が解き明かすタイムマシンの作り方を紹介!



世界一小さいヘリコプター GEN H-4 "タケコプター"



再帰性反射素材 "透明マント"
写真提供 館研究室 (慶応義塾大学)



マントを着ると透明になっちゃう!

再帰性反射素材という特殊な布でできたマントを身にまえば、マントにつつまれた人が透明になったように見える!

ドラえもん の 科学 みらい 展

会期 2013

3月16日(土)~5月6日(月・祝)

会場 理工館地下2階イベントホール

観覧料 特別展料金

一般1,000円、高・大生700円、小・中学生500円

※上記料金でプラネタリウムを除く名古屋市科学館全館をご覧いただけます。

世代や国を越えて人々を魅了しつづけている「ドラえもん」。

その魅力のひとつはもちろん、数々のひみつ道具。

夢のようなひみつ道具は、現在の科学技術でどこまで実現されているのだろう?

先端の科学技術を体験しよう!

詳しい内容は公式ホームページでもご覧になれます。

<http://www.doraemon-miraiten.jp/index.html>

2013年の科学館 上半期行事予定表

表内の①は
日にちを表します。

2013
3月 **4月** **5月** **6月** **7月** **8月** **9月**

プラネタリウムのテーマ	サザンクロス	北斗七星 あらかると	宇宙の アルバム	星空の 時間旅行	天の川と 銀河系	ブラック ホール	お盆の ような月
夜間投影		12	10	14	7	23	19
学習投影		4/9 9			7/18 18		9/10 10
特別展	3/16~5/6 特別展 「ドラえもん科学みらい展」 16 ← 6			7/20~9/1 特別展 「深海たんけん!」 20 ← 1 13 ← 29			9/13~29 企画展 「世界を変えた書物展」

土曜日・日曜日の工房と教室	土曜日	ものづくり工房 2 9 16	6 13 20 27	11 18 25	1 8 15 22 29	6 13 20	7 14 21 28
	日曜日	ものづくり教室 16	20	18	15		21
	ロボット工房	3 17	7 21	19	2 16	7 21	1 15 29
	ロボット教室	17	21	19	16	21	15 16 夏休み教室
地球工房 (土曜日) (日曜日・祝日)	2 9 16 23 30	6 13 20 27	4 18 25	1 8 15 22 29	6 13	3 10 17 24 31	7 14 15 21 28
	3 10 17 20 24 31	7 14 21 28 29	3 5 6 19 26	2 9 16 23 30	7 14 15	4 11 18 25	1 8 15 16 22 23 29
楽しい 鉄道模型 (日曜日)	3			16			

市民観望会	23	20	18	15	20	17	14
昼間の星をみる会	10 31	28	6 12 26	2 23	7 27	4 25	8 21

教室・講座等	23 かがく ゼミナール	13 飛ばして学ぼう! ロケット と宇宙のひみつ 20 科学技術週間 記念講演会	12 かがく ゼミナール 25 地球教室 26	8 3館コラボ 企画 9 飛ばして学ぼう 飛行機の 秘密 23	27 地球環境映像祭 入選作品 上映会 28 電子工作 教室 26 27 28	1 昆虫教室 8 かがく ゼミナール 10 リフレッシュ 理科教室 24 親子 写真教室 25 地球教室 31	1 地球教室
	27 かがくの 実験室 28	28 かがく ゼミナール 29 化石を語る 文化講演会	26 ヒメボタル サミット				

★行事の内容と日程は変更する場合があります。

プラネタリウム	■一般投影 (約50分) 今夜の星の探し方から、幅広い天文のテーマを月替わりで、わかりやすく解説します。	■ファミリーアワー (約50分) わかりやすい解説! ご家族連れや、はじめてプラネタリウムをご覧になる方などにオススメのプログラムです。	■学習投影 (土曜日・日曜日・祝日を除く) ●幼児向学習投影 ●小学4年生、6年生向学習投影 ※当館より市内小学校、幼稚園、保育園にご案内いたします。 ※一般の方はご覧いただけません。	■夜間投影 (事前申込) ●午後6時30分~午後7時30分 大人向けの夜間プラネタリウムです。
	申し込み方法など 詳しい内容はホームページ または直接科学館に お問合せ下さい。			



土曜日・日曜日の工房と教室	■ものづくり工房 (午後2時~午後4時) 身の回りのものを使った簡単な工作です。	■ものづくり教室 (午後2時~午後4時) 科学原理を利用した科学工作です。	■楽しい鉄道模型 (午後1時~午後4時) いろいろな鉄道模型を目の前で見ることができます。	■地球工房 (土曜日:午後1時~午後4時) (日曜日・祝日:午前11時~午後4時) 鉱物・貝・植物など、天然の素材を利用したものづくりができます。	■のぞいてみよう!ミクロの世界 (午後1時・午後2時)1日2回 光学けんび鏡や電子けんび鏡を使って生物を観察します。
	■ロボット工房 (午前10時~午後4時) 自律型サッカーロボットの製作やプログラミングなどを行っています。 ※ロボット教室 参加者のみ	■ロボット教室 (事前申込) (午前10時~午後4時) 自律型サッカーロボットを組み立てる教室です。			

天文イベント	■市民観望会 (事前申込) プラネタリウムでの講座の後、口径80センチの大望遠鏡をはじめ多数の望遠鏡で、観望条件のよい天体を観望します。	■昼間の星をみる会 (午前11時30分~午後3時30分) 天文台の口径80センチの大望遠鏡で昼間にみえる星を観望します。曇天・雨天の場合は天文台公開のみとなります。	■3館コラボ企画 エコパルなごや、でんきの科学館、名古屋市科学館の3館がコラボします。人気の実験ショーや工作を体験できます。	■地球教室 化石鉱物の学習を通じて地球について学ぶ親子対象フィールドセミナーです。
	■講座・教室など			

春から初夏のイベント

ものづくり工房

対象 小中学生・各日先着100名

ものづくりを通して、科学に対する興味・関心を高めるために小中学生を対象とした科学工作教室。身近な素材を利用して、10分程度でできる工作を行います。

日時 毎週土曜日 午後2時～午後4時
場所 理工館3階 創造のひろば
参加費 無料

※詳しい日程はP5の行事予定をご参照ください。

ものづくり教室

対象 小中学生・先着32名

ものづくりを通して、科学の楽しさや奥深さを追求するために小中学生を対象とした科学工作教室。モーターなどの教材を使い、40分程度でできる工作です。

日時 毎月第3土曜日 午後2時～午後4時
場所 理工館3階 創造のひろば
参加費 200円(材料費)

※詳しい日程はP5の行事予定をご参照ください。

地球工房

対象 入館者 ※満席の場合はお待ちいただきます。

鉱物・貝・植物など、天然の素材を利用したものづくりができます。

日時 毎週土曜日 午後1時～午後4時
毎週日曜日・祝日 午前11時～午後4時
場所 生命館2階
参加費 400円～1,000円程度
参加費は作る物により異なります。

※詳しい日程はP5の行事予定をご参照ください。

サイエンスショー

対象 入館者

低温、空気、電気、化学反応などの実験をショー形式でご覧いただけます。

日時 平日 1日3回 土曜日・日曜日・祝日 1日5回 (各回 20分)
場所 天文館4階 サイエンスステージ
参加費 無料 自由にお集まり下さい。

生命ラボ

対象 入館者・先着9組18名

身近なものを使った楽しい生命科学の実験や生物のけんび鏡観察が体験できます。実験テーマは毎月替わります。

日時 平日 午後2時 土曜日・日曜日・祝日 午前11時・午後3時 (各回 20分)
場所 生命館5階 生命ラボ
参加費 無料 自由にお集まり下さい。

のぞいてみよう!ミクロの世界

対象 入館者・先着9組18名

電子けんび鏡や光学けんび鏡を使って生物のミクロの世界へGO!

日時 毎週土曜日・日曜日 午後1時・午後2時 (各回 20分)
場所 生命館5階 生命ラボ
参加費 無料 自由にお集まり下さい。

ロボット教室

対象 小学4年生～中学生・8名

※この教室は事前申込が必要です。

自律型サッカーロボットを1日で製作。また、あわせて科学館のロボット工房に通うと、プログラムの習得や仲間との練習試合のほか、ロボット競技「ロボカップジュニア」への参加もできます。

日時 毎月第3日曜日 午前10時～午後4時
場所 生命館6階 実験室
参加費 16,000円(ロボットキット一式、電池)
申込方法 往復はがきに

- 1 「ロボット工房」係
- 2 代表者住所・氏名

- 3 催し名・参加者の住所・氏名・電話番号と参加の希望日・学年をご記入ください。

締切 開催日の前月15日必着 (応募多数の場合は抽選)

※P7の「申込はがきの書き方」をご参照ください。

ロボット工房

対象 ロボット教室参加者

自律型サッカーロボットの製作やプログラミング、練習試合などを子ども達が行っています。

日時 日曜日 午前10時～午後4時
場所 理工館3階 創造のひろば
参加費 無料

※詳しい日程はP5の行事予定をご参照ください。

2013名古屋市科学館友の会 会員募集

サイエンスクラブ

小学生クラス 新5・6年生

- 募集人員 320名
- 年会費 7,000円(材料費含む)
- 例会 年間6テーマ、夜間観望会

中学生クラス 新1～3年生

- 募集人員 128名
- 年会費 8,000円(材料費含む)
- 例会 年間6テーマ、夜間観望会

申し込み方法

★受付日時 4月13日(土) 午前9時30分～午後5時
(科学館サイエンスホールにて受け付け)
定員になり次第締め切らせていただきます。

受付当日、定員に満たない場合は、4月14日(日)以降も最終締切日まで随時申し込みを受け付けます。

※最終締切日 4月28日(日)(毎週月曜日と4月19日(金)は休館日)

★申し込み票に年会費(小学生7,000円、中学生8,000円)を添えてお申し込みください。なお、年会費は途中で退会されましても、返金はいりませんので、あらかじめご了承ください。

★申し込み票は、名古屋市立の小中学校にも配布します。

天文クラブ

一般クラス 高校生・社会人

- 募集人員 1,000名
- 年会費 3,000円
- 例会 年間6回
- その他 機関誌「?」、会員向け特別天体観望会

申し込み方法

★受付期間 4月20日(土)～5月19日(日)

★定員になり次第締め切らせていただきます。

★科学館エントランス受付で年会費とともに申し込みください。



●クラブ日程について詳しい内容は科学館ホームページまたは会員募集チラシをご覧ください。

(名古屋市科学館友の会 お問い合わせ先)

TEL 052-201-4486
FAX 052-203-0788

科学館休館日のお知らせ



3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30

5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	.

6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

● 印が科学館の休館日です。

事前申込が必要なイベント

かがくの実験室「作って食べよう・ラムネとカルメ焼き」

内容 お菓子づくりは科学!この教室では、自分で作りながらお菓子の科学を学びます。作ったお菓子は食べることができます。

日時 3月27日(水)・28日(木)
各日2回開催 午前10時～正午・午後2時～午後4時

対象・定員 小学5年～6年生(申し込み時)とその保護者
各回16組・32名程度

参加費 700円(受講料、材料費、保険料)保護者の方は観覧料が必要です。

申込方法 往復はがきに ①「かがくの実験室」係 ②代表者住所・氏名 ③催し名、参加者全員の住所、氏名、電話番号、学年または年齢をご記入ください。

締切 3月13日(水)必着 ※インターネットからの申込みもできます。

大人向け

プラネタリウム夜間投影「北斗七星あらかると」

内容 大人向けの夜間プログラムです。

日時 4月12日(金) 午後6時30分～午後7時30分

対象・定員 大人向け 350名

参加費 700円

申込方法 往復はがきに ①「4月12日夜間投影」係 ②代表者住所・氏名 ③催し名、代表者の住所・氏名・電話番号と参加希望人数をご記入ください。

締切 3月22日(金)必着

「飛ばして学ぼう!ロケットと宇宙のひみつ」

内容 ロケットや宇宙のしくみ、宇宙開発についてのお話と、ペットボトルロケットを製作し打上げを行う教室。

日時 4月13日(土) 午前11時～午後4時(正午～午後1時各自で昼食)
※雨天時は、打上げのみを14日(日)午後1時～2時30分に延期

対象・定員 小学生とその保護者 18組

参加費 無料(保護者の方は観覧料が必要です)

申込方法 往復はがきに ①「ロケットと宇宙のひみつ」係 ②代表者住所・氏名 ③催し名、参加者の住所・氏名・電話番号と学年・性別・生年月日をご記入ください。

締切 3月31日(日)必着

持ちもの ★ホッチキスとホッチキス針 ★1.5リットル炭酸飲料用の空ペットボトル3本 ★油性ペン(しるしつけとロケットへの落書き用)
★打ち上げ時のどろはねで汚れてもよい服装・帽子

4月の市民観望会

内容 プラネタリウムでの講座の後、口径80センチ大望遠鏡をはじめ多数の望遠鏡で、月などを観望します。

日時 4月20日(土) 午後6時45分～午後9時

対象・定員 小学生以上 250名

参加費 大人700円 小人(小中学生)300円

申込方法 往復はがきに ①「4月の市民観望会」係 ②代表者住所・氏名 ③催し名、代表者の住所・氏名・電話番号と大人・小人それぞれの参加希望人数をご記入ください。

締切 3月30日(土)必着

大人向け

科学技術週間記念講演会

テーマ エレベーターに乗って宇宙へ行こう!
～宇宙エレベーターの構想を語る～

内容 「地球と宇宙空間を行き来する宇宙エレベータを造る」まるで夢のような構想が大林組から発表されました。この実現に向けた未来を創り出す技術のお話を聞いてみましょう。また講演会終了後は「科学技術映像祭」の内閣総理大臣賞受賞作品(1作品)を上映します。

講師 石川洋二氏(株式会社大林組 技術本部 首席技師)

日時 4月20日(土) 午後2時～午後4時10分(開場)午後1時30分

対象・定員 大人向け 320名

参加費 無料

申込方法 往復はがきに ①「エレベーターに乗って宇宙へ行こう!」係 ②代表者住所・氏名 ③催し名、参加者の住所・氏名・電話番号と参加希望人数をご記入下さい。

締切 4月5日(金)必着 ※インターネットからの申込みもできます。

かがくゼミナール

テーマ 「たいばん」ってなあに?

内容 赤ちゃんがおなかの中で育つとき、「たいばん」というものができます。その「たいばん」と「へそのお」とで母さんと赤ちゃんはつながっています。本物の「たいばん」や「へそのお」にふれながら、そのしくみやいのちについて学びましょう。

講師 鈴木和代氏(名古屋大学教授)と「命のつながりを伝える」ナーベルプラ座(注)

(注)ナーベルプラ座とは、名古屋大学で助産学を学んだ助産師や看護師、教員などのメンバーを中心に活動するグループ。「いのちのつながりを伝える」をテーマに、オリジナルのお産劇を交えながら、中学・高校生や大学生を対象にした出前授業やカウンセリング活動を行なっています。グループの名前は、赤ちゃんとお母さんをつなぐ「へそのお(ナーベル)」と「たいばん(プラセンタ)」からつけました。

日時 3月23日(土) 午後2時～午後4時

対象・定員 小学3年生～中学生とその保護者 40名

参加費 小中学生185円 大人335円

申込方法 往復はがきに ①かがくゼミナール「たいばん」ってなあに?係 ②代表者住所・氏名 ③催し名・参加者全員の住所・氏名・電話番号・学年と「テーマについての質問」をご記入下さい。

締切 3月9日(土)必着 ※インターネットからの申込みもできます。

テーマ 「タンポポから考える生物多様性」(全2回)

内容 1回目は、今のタンポポ事情についてのお話と野外での観察・採集のしかたを説明します。そのあと5月の初旬に自宅のまわりでタンポポの観察・採集をしてください。2回目は、採集したタンポポのDNAを抽出して分析する実験を行います。

講師 渡邊幹男氏(愛知教育大学教授)

日時 ★第1回目4月28日(日) 午後1時30分～午後3時30分
★第2回目5月12日(日) 午前10時～午後4時

対象・定員 小学生以上(32名)※小中学生は必ず保護者と参加
※ゼミナールを2回とも参加でき、5月初旬に自宅付近でタンポポの観察・採集ができる方。

参加費 小中学生 370円 大人(高校生以上)670円

申込方法 往復はがきに ①かがくゼミナール「タンポポから考える生物多様性」係 ②代表者住所・氏名 ③催し名・参加者全員の住所・氏名・電話番号・学年をご記入下さい。

締切 4月14日(日)必着 ※インターネットからの申込みもできます。

JAMSTEC連携事業「地球ライブ!」

JAMSTECの地球科学者と語ろう!
<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/jamstec/>

《サイエンスカフェ》

内容 科学館ミュージアムカフェ&レストランにて、坂口有人氏(JAMSTEC地球内部ダイナミクス領域研究員)をゲストにお招きし、お客様とともに飲み物を片手に気軽に語り合うイベントです。

日時 3月24日(日) 午後5時30分～午後7時

対象・定員 大人向け 50名

参加費 1,000円(ソフトドリンク・スナック付)

申込方法 往復はがきに ①「3月24日サイエンスカフェ」係 ②代表者の住所・氏名・電話番号 ③催し名・参加者全員の氏名・年齢(学年)・参加希望人数をご記入ください。

締切 3月9日(土)必着

【申込はがきの書き方】

郵便往復はがき [住所] 名古屋市中区栄二丁目 17番1号 名古屋科学館	郵便往復はがき [住所] [氏名] 代表者住所 氏名	郵便往復はがき [住所] [氏名] 各イベントの 必要事項
①	②	③

必要事項を忘れずに応募してね!

※往復はがき・インターネットで募集の講座は、応募者多数の場合は抽選になります。
【申込先】〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号 名古屋科学館

【インターネットでの申込方法】

(パソコン用) <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/>
(携帯電話用) <https://www.e-shinsei.city.nagoya.jp/m/>
名古屋電子申請サービスより「キーワードでさがす」で「名古屋科学館」と入力してください。



ここからアクセスできます

◎取得した個人情報は事業の運営目的以外には使用しません。

プラネタリウム Brother Earth



3月のテーマ

『サザンクロス』

南の国に行ったとき、ぜひとも見てみたいのが南十字星。明るい星でできた可愛らしい十字架の星座です。南天の空には、ほかにも見どころがたくさんあります。

4月のテーマ

『北斗七星あらかると』

春の夜空に高くのぼる北斗七星。この目立つ星の並びは、古くから世界中の人々に親しまれてきました。各地に伝わるいろいろな見方と、それにまつわるお話をご紹介します。

5月のテーマ

『宇宙のアルバム』

ハッブル宇宙望遠鏡や様々な天文台から、惑星・星雲・星団・銀河などの素晴らしい映像が公開されています。ドームいっぱいに広がる美しい宇宙の姿をお楽しみ下さい。

6月のテーマ

『星空の時間旅行』

今見上げている星空は、永遠に不変のものではありません。地球の自転軸の向きの変化や、星の固有運動によって、星空は長い年月とともに変化していくのです。

7月のテーマ

『天の川と銀河系』

400年前、ガリレオは天の川の正体が星の大集団であることを発見しました。そして現在では、コンピューターグラフィックスによってその全体像を見ることが可能になりました。

8月のテーマ

『ブラックホール』

巨大な重力により、光すらも外へ出られなくなるブラックホール。広大な宇宙のあちこちに、さまざまな大きさのブラックホールがあることがわかってきました。

9月のテーマ

『お盆のような月』

どうして今日は月があんなに大きいんだろう…と思ったことはありませんか？
あ、お盆のような大きな月は、実は私たちの心のはたらきで大きく見えているのです。



ファミリーアワー わかりやすい解説
星座めぐり・宇宙めぐり

ご家族連れや、はじめてプラネタリウムをご覧になる方などにオススメの、プラネタリウムの基本が体験できるプログラムです。今夜の星空から宇宙旅行までの楽しい内容です。



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM

インターネットホームページ <http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>
科学館情報 (テレホンサービス) TEL.052-201-4494



〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号 (芸術と科学の杜・白川公園内)
TEL 052-201-4486 FAX 052-203-0788
団体予約用 TEL 052-231-9771

■ 観覧時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■ 観覧料

	展示室とプラネタリウム	展示室のみ	市科学館・市美術館共通観覧券
大人	800円	400円	大人 500円
大学生・高校生	500円	200円	
中学生以下	無料		

※1名様 当日限り有効(両館を同一日に利用)
※共通観覧券では特別展・プラネタリウムは観覧できません。

大学生・高校生は学生証が必要です。
特別展など別途料金が必要な場合があります。

■ 休館日

毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日、8月12日(月)は特別開館)
毎月第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日、8月16日(金)は特別開館)
年末年始 9月3日(火)・4日(水)は臨時休館

■ 交通

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車4番・5番出口から徒歩約5分

■ 公共交通機関をご利用ください。

市バス「広小路伏見」下車南へ徒歩約5分
名鉄バス「白川公園前」下車北へ徒歩約5分